

市内58カ所の放射線量率一覧表(保育園・幼稚園・小中学校・高校・公園など)

毎月第2・第4火曜日と同週の木曜日に測定している市内58カ所の放射線量率について、前回との比較ができるよう掲載しています。また、除染状況や取り組み、数字の意味なども随時お知らせします。

(単位:マイクロシーベルト/時)

施設名	測定日		測定 の高さ	
	2/12・14	2/26・28		
保育園	中央保育園	0.104	0.108	0.5m
	上町保育園	0.133	0.153	
	つつじが丘保育園	0.094	0.100	
	向原保育園	0.090	0.086	
	栄町保育園	0.123	0.129	
	下根保育園	0.139	0.133	
	つばめ保育園	0.108	0.100	
	つばめ保育園牛久駅前分園	0.098	0.094	
	ふたばランド保育園	0.122	0.118	
	つつじが丘ふたばランド保育園	0.088	0.088	
	牛久保育園	0.110	0.110	
	牛久ひかり保育園	0.159	0.149	
	牛久ふれあい保育園分園	0.145	0.149	
ひたち野うしく保育園つくしんぼ	0.073	0.071		
幼稚園	第二幼稚園	0.129	0.133	0.5m
	かわい幼稚園	0.149	0.145	
	牛久幼稚園	0.131	0.123	
	ひたち野牛久幼稚園	0.153	0.137	
	こぼと幼稚園	0.100	0.090	
	フレンド幼稚園	0.090	0.090	
	牛久文化幼稚園	0.090	0.106	
	牛久教会こどものいえ幼稚園	0.088	0.088	
小学校	牛久小学校	0.157	0.123	0.5m
	岡田小学校	0.123	0.127	
	奥野小学校	0.122	0.123	
	牛久第二小学校	0.161	0.169	
	中根小学校・第一幼稚園	0.123	0.123	
	向台小学校・牛久ふれあい保育園	0.118	0.120	
	神谷小学校	0.102	0.100	
	ひたち野うしく小学校	0.143	0.129	

施設名	測定日		測定 の高さ	
	2/12・14	2/26・28		
中学校	牛久第一中学校	0.151	0.123	1m
	牛久第二中学校	0.167	0.147	
	牛久第三中学校	0.102	0.118	
	下根中学校	0.151	0.137	
	牛久南中学校	0.102	0.100	
高校	牛久高校	0.149	0.129	1m
	東洋大学附属牛久高校	0.147	0.139	
	牛久栄進高校	0.112	0.100	
その他	こども発達支援センターのぞみ園	0.123	0.133	0.5m
	神谷小さくら台児童クラブ	0.169	0.157	
	教育センターきぼうの広場	0.169	0.171	
	すくすく広場	0.110	0.116	1m
	牛久クリーンセンター	0.178	0.169	
	牛久自然観察の森	0.163	0.157	0.5m
	二池	0.184	0.172	
公園	ひたち野みずべ公園	0.198	0.198	0.5m
	ひたち野さくら公園	0.084	0.090	
	ひたち野おやま公園	0.073	0.069	
	刈谷第1街区公園	0.129	0.149	
	本町第1街区公園	0.131	0.153	
	田宮東街区公園	0.084	0.084	
	みどり野第1街区公園	0.084	0.084	
	小坂第1街区公園	0.082	0.084	
	柏田第2街区公園	0.074	0.086	
	栄町第1街区公園	0.073	0.065	
	牛久運動公園	0.123	0.155	
	牛久運動広場	0.118	0.106	
	奥野運動広場	0.139	0.149	

※測定器:エネルギー補償型ガンマ線用シンチレーションサーベイメータ TCS-172B (日立アロカメディカル(株))を使用。
 ※測定の高さ:小学生以下の子どもが多く利用する施設は地上0.5m、その他施設は地上1mの高さで測定しています。

追加被ばく線量の低下のために…

市は「年間1ミリシーベルト以下=毎時0.23マイクロシーベルト以下」を目指します。
 (環境省が長期的に達成すべき目標としている値)

※既に除染済みの施設に加え、公園や毎時0.23マイクロシーベルト(地上1m)以上の施設は、順次除染を行う予定です。

●食品に含まれる放射性物質④

Q1: 自然放射性物質も人工放射性物質も健康への影響は同じなの?

A1: 放射線が私たちの健康へ影響を与えるしくみは、自然放射性物質か、人工放射性物質かで異なる物ではありません。同じ線量なら、健康への影響は同じです(その影響は、全てシーベルトで表します)。

Q2: 少量であっても放射性物質を普段より多く摂ることは心配です。どのような食生活が体にいいの?

A2: 痩せ過ぎや肥満、塩分の摂り過ぎは、100~200ミリシーベルトの放射線を受けた場合より、癌になるリスクを高くするという研究報告があります。また、カリウムはナトリウムの排泄を促し、血圧上昇を抑えるなど、健康を保つのに必須の栄養素です。自然放射性物質であるカリウム40は、カリウムに一定比率(0.012%)含まれているため、カリウム40だけを避けることはできません。ごく少量の放射性物質の健康への影響については諸説ありますが、野菜や果物などからカリウムを摂り、食品をバランスよく食べることが大切です。

(「食べ物と放射性物質のはなし」食品安全委員会から抜粋)

市では、1日3食分の食事を食品放射能検査する「^{かげせん}陰膳検査」(要予約)を受け付けています。ぜひ、ご利用ください。

問 放射能対策室(環境政策課内) ☎内線1568、1569